

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回 西目地域協議会
開 催 日 時	平成18年1月20日(金) 午後2時00分
開 催 場 所	西目公民館 シーガル
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	清橋征次委員、飛沢克巳委員、岡田育子委員、齋藤久委員、加川正廣委員、鈴木優子委員、須田誠一委員
会議次第 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 区長あいさつ 4. 協議案件 1) 由利本荘市国土利用計画及び由利本荘市総合発展計画基本計画の策定 フローチャート(案)について 2) 由利本荘市国土利用計画(案)について 3) 由利本荘市総合発展計画 基本計画(案)について 5. その他 6. 閉 会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

◆出席者名簿

(54名)

会 長	佐々木 和 男	
副会長	今 村 浩 一	
	高 橋 正太郎	
	三 浦 勇 夫	
	三 浦 良 一	
	齋 藤 孝 雄	
	岡 田 実	
	渡 辺 昌 悦	
	佐々木 與 孝	
	渡 辺 耕 一	
	多賀谷 良 博	
	三 浦 冷 子	
	齋 藤 綾 子	
	柳 橋 令 子	
	佐々木 弘	
	渡 辺 リツ子	
	伊 藤 三 男	
	高 橋 久	
	佐々木 與 三	
	加 川 一 男	
	熊 田 眞 弓	
	須 藤 紘 之	
	伊 東 順 子	
市議会議員	齋 藤 作 圓	
	齋 藤 栄 一	
総務部	佐々木 永 吉	部長
企画調整部	猿 田 正 好	部長
市民環境部	松 山 祖 隆	部長
福祉保健部	豊 島 一 郎	部長
農林水産部	小 松 秀 穂	部長
商工観光部	加 藤 隆	次長
建設部	佐々木 孝 一	部長
行革推進本部	佐々木 均	事務局長
教育委員会	中 村 聖 次	教育次長
ガス水道局	工 藤 秋 雄	局長
消防本部	佐 藤 文 男	副消防長

企画調整部	渡 部 聖 一	次長兼企画調整課長
	大 庭 司	参事兼課長補佐
	大 山 慎	主任
西目総合支所	三 浦 昭 夫	区長
	鷹 島 恵 一	支所長
	加 賀 秀 喜	振興課長
	鷹 島 喜代志	市民課長
	齋 藤 公 一	福祉保健課長
	釜 台 憲 二	産業課長
	齋 藤 義 博	建設課長
	齋 藤 忠 弘	教育事務所長
	藤 井 章 子	幼稚園長
	齋 藤 俊 明	生涯学習課長
	高 橋 栄 子	保育園長
	齊 藤 正 人	事務局
	與 齊 典 子	〃
	三 浦 衛	〃
	高 橋 身 子	〃

会議の経過

第3回 西目地域協議会

平成18年1月20日(金)

午後2時00分 開会

- 佐々木会長(以下、「議長」という。)あいさつ
- 三浦区長あいさつ
国勢調査の速報値で西目地域が1人の増加。
- 議長
それでは協議に入ります前に事務局より本庁からの出席者を紹介します。
- 渡部企画調整部次長兼企画調整課長(以下、「渡部次長」という。)
本庁からの出席者を紹介。
- 猿田企画調整部長(以下、「猿田部長」という。)
これまでの経緯とこれからの予定を説明。
- 議長
協議案件1) 由利本荘市国土利用計画及び由利本荘市総合発展計画基本計画の策定フローチャート(案)について事務局より説明願います。
- 渡部次長
策定フローチャートについて説明する。
- 議長
なにか質問等ありませんか。
なしの声がありますので次へ進みます。
協議案件2) 由利本荘市国土利用計画(案)について説明願います。
- 大庭企画調整課参事兼課長補佐(以下、「大庭参事」という。)
由利本荘市国土利用計画(案)について説明する。
- 渡部次長
補足しますが、この国土利用計画は由利本荘市全体の方向付けであり、細部については個別の計画の中で変更修正する。
- 議長
今の説明について質問等ありませんか。

○ A 委員

言葉の意味について説明願いたい。市土と市有地、国土と国有地の違いについて。

○ 渡部次長

市土とは由利本荘市全体の土地を意味し、市有地はその中の由利本荘市所有の土地。従って国土は日本国土全体を意味し、国有地は国所有の土地を意味する。国土利用計画とあるが国の法的な呼び方であり、由利本荘市全体の土地利用計画と考えてもらえればわかりやすいと思う。

○ A 委員

国勢調査の人口数値は予測とどうなっているか。

○ 渡部次長

3千人くらい減少している。当初見込みより若干下回ったが、8万6千人の数値は変えない。

○ B 委員

農用地でも岩城地域に変動があるが、合併前からの計画なのか。どこあたりの計画なのか。

○ 猿田部長

まちづくり計画の中に明示されている事業。具体的な計画ではない。今後の協議の中で精査、調整される可能性がある。

○ 三浦区長

用途別の面積で、東由利地域の原野の数値が突出しているが理由があるのか。砂防林の整備を含めた砂防林の再生が抜けている気がする。

○ 渡部次長

数値については、合併前の各市町の最終数値を基準データとしている。今後、鳥海ダムの数値算入により調整される可能性がある。砂防林の松食い虫対策については、ご意見として承りたい。

○ C 委員

18ページ(3)工業等産業基盤の整備で、小規模工業用地の需要対策についてはないのか。

○ 渡部次長

商工業振興については計画していくが、小規模については、開発があっても数値として表れない。

○ 猿田部長

初期投資に補助制度があるので、何かあれば市に相談してほしい。

○ 大庭参事

2点ほど補足説明があります。

1市7町のデータに集計年度の違いがある。基礎数値を精査している。

10カ年計画としているが、途中で大きな変化変動があれば議会の議決を得て修正があります。

- 議長
他にないようなので、次の3)基本計画の説明に移ります。
- 大庭参事
基本計画のポイントのみ説明。
- 渡部次長
補足として、主要事業の財源は確定していないので明示していないことの了承。
- 議長
質問意見等ありましたらお願いします。
- A 委員
学校施設の整備で老朽校舎の改修改築計画で西目小はどうなっているのか。読書活動の推進で独立した図書館の整備と各学校に図書司書を配置してほしい。
- 中村教育次長
学校整備は、西目小、本荘南中、高校と一体となった矢島中を計画。現在独立した図書館は本荘、岩城、由利の3つしかない。由利組合病院跡地に検討中である。学校図書館は蔵書の整備も含め、司書の完全配置については県の教育庁に強くお願いしている。
- A 委員
旧町の基本計画で、西目小は平成19年度の着手で計画していたが、現在の計画を知りたい。
- 中村教育次長
西目小は、平成19年度着手予定で進めています。
- D 委員
コミュニティ活動の振興や助成。世界に通じる人づくりや町内外の交流について。健康増進等で各種団体への後押しはないのか。交通アクセス(特に鉄道)が悪い。
- 猿田部長
コミュニティ活動は重要な課題だが、住民展開にサポートしたい。具体的には、町内会を単位とした自治活動に支援したい。人づくりや健康増進・福祉団体については、それぞれの所管を通して情報の裏付けをとり、地域の声として大切にするので後退するものではないと考えている。
- D 委員
交通アクセスの計画については
- 猿田部長
高速道路が平成19年度までには、にかほ市までの計画がされている。それ以南の酒田方面まで延伸と羽越本線の高速化については、新潟県・山形県の市町村がタイアップして強力に推進したい。

- 渡部次長
補足として、世界に通じる人づくりについては、県立大学を主体とした産学の連携で進めてきたが、新たな学園都市構想又は田園都市づくりとしてこれからは、日本又は世界に発信できるまちづくりを長期ビジョンの中にでもふれて示したい。
- D 委員
道路や交通のアクセスに恵まれていないので質問しました。ありがとうございました。
- 議長
他に何かありませんか。
- E 委員
西目漁港の整備についての要望。
- 猿田部長
農林水産部長が出席しているので、西目漁港の整備方針を説明したい。
- 小松農林水産部長
現地は確認した。問題等も把握している。国県の支援を得て整備を進めて参りたい。
- 三浦区長
地域別の整備方針に漁業があるのは西目だけなので期待している。観光と農業あるいは観光と漁業との計画を推進していくとあるが、最近の言葉でブルーツーリズムと言われてきているので、そのように表現・PRしてほしい。子作りの面でいい表現をすることができないか。
- 猿田部長
子作り対策については表現の方法がむずかしい。色々な視点から検討したい。
- D 委員
45ページの主なイベントは各地域から出されたものを掲載したのか。
- 渡部次長
各担当からの調整により掲載したが、抜けているものがあるかもしれないので精査したい。
- D 委員
西目地域の健康マラソンを追加してほしい。
- 渡部次長
スポーツなどジャンル毎の掲載制限もあるので、もう少し精査したい。
- A 委員
地域協議会は、策定フローチャートの日程(キ)のとおり開催されるのか。

○ 渡部次長

地域協議会は毎年4回程度事務局中心に開催されるが、今回の策定フローチャートで示したのは、時間的余裕からご意見は地域協議会の会長をとおして審査会でまとめることに修正したいので、今後の地域協議会の開催とは別に考えていただきたい。

○ F 委員

駅前商店街の空店舗増加問題についての計画。今年から羽越本線各沿線駅が開業85周年を迎え西目駅でのイベントを計画しているが、これからの開業100周年を目指してのイベント計画は。

○ 猿田部長

41ページに若干記述しているが、現状の認識が危機感として伝わってこないなので具体策を記述できるように所管課と検討したい。羽越本線沿線それぞれの連携を取ればインパクトがあるので担当課と情報収集しながら前向きに検討したい。

○ F 委員

空店舗とは商業振興事業と逆行するようではあるが、空店舗の情報が話題になっている。

○ 猿田部長

空店舗の利活用については、逆資源として総合支所間で情報の集約を図りたい。旧本荘では情報収集した経緯がある。地域の実情にあった情報発信し、商工会も一元化しているので連携したい。

○ 議長

他になければ閉じます。5. その他事務局よりありますか。

○ 事務局

ありません。

○ 議長

長時間に検討いただいたが、これで閉会します。

閉会 16時06分